

# ひょうごユニバーサル社会づくり賞

「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」は、兵庫県内におけるユニバーサル社会をめざした先導的な実践活動を顕彰するものです。

## 知事賞

(敬称略)

部門	受賞者 (所在地等)	活動名・活動内容
個人部門	八尾 敬子 (宝塚市)	珈琲焙煎工房 Hug～障がいのある人の小さなしあわせ探しを好きな仕事で～ スペシャルティコーヒー豆の販売・加工を行う就労継続支援B型事業所(珈琲焙煎工房 Hug)を立ち上げ、安心して働ける地域の居場所として運営するほか、公民館でのカフェや高次脳機能障害に関する講演等を通じて、障がいのある人たちやその家族等が地域であたり前に暮らせる社会の実現を推進している。
団体部門	人権書道きらきら (三木市)	書活動を通して社会参加を目指す障がい者支援 「書」を通して自由に表現し交流する場「きらきら書道」を、市民活動センターで定期的で開催(毎月1回)。その他県内障がい者事業所、こども園、特別支援学校、国際交流協会等に出向いて開催しているほか、自由に表現した作品を展示する「書道きらきら展」を開催(年1回)している。また、地域のカフェ・商店・企業等で作品を展示(通年)するなど、障害のある人の社会参加促進に貢献している。
企業部門	株式会社 デンソーテン (神戸市)	クラブ活動を通じた技術指導・審判協力、用具寄贈による障害者スポーツの支援 社内のクラブ活動(バレーボール部、卓球部、バスケットボール部)による障害者スポーツの指導者・審判員協力や従業員によるパラバレーボール大会の運営協力、ボランティアなどの支援のほか、障害者スポーツ団体や小中学校への用具の寄贈、社有体育館の活用による障害者スポーツイベントの主催・協力など、多様な支援を積極的に展開し、障害者スポーツの普及啓発に貢献している。

## 県議会議長賞

(敬称略)

部門	受賞者 (所在地等)	活動名・活動内容
個人部門	松下 信斗 (尼崎市)	不登校生徒のための居場所づくり 様々な課題を抱え不登校の状態にある中高生に対して、家庭や学校以外の居場所と居場所での多様な体験機会を提供することにより、社会的孤立や不登校に起因する体験格差の解消を図るなど、子どもたちが自身の未来に希望を持って成長できる社会・地域づくりを進めている。

団体部門	一般社団法人 みずほの家 (丹波篠山市)	芸術文化事業を通して街に溶け込む重度障害者施設みずほの家 「みずほの家マザーハウス音楽隊」「みずほの家 LOVE ダンサーズ」を結成し、「兵庫・丹波篠山国際とおきの音楽祭」をはじめ各地の地域イベントに出演しているほか、「みずほの家音楽祭」を開催し、他団体をステージに招くなど、芸術を通じてバリアフリーな交流を促進している。また、県障害者芸術文化祭作品展やユニバーサルツーリズム事業にも積極的に参画しているほか、能登半島被災地での心の支援活動（ミニコンサート、アートワーク）など各方面で活動・活躍している。
企業部門	五大薬局青山店 (姫路市)	オレンジカフェあおやま1号店（認知症カフェ）における薬学部5回生実務実習を通じた小学生・中学生と高齢者の交流 地域の認知症カフェに継続して薬剤師が参加し、時期に応じた多様な内容の講演を行っている。また、薬学部5回生の実務実習生を積極的に受け入れ、実習の一環として認知症カフェや中学生のトライやるウィークでの科学実験やバルーンアート体験を毎年実施している。これらの活動を通じ、多世代間交流や地域活動を担える未来の医療人（薬剤師）の養成を促進するなど、互いを尊重し支え合うユニバーサル社会づくりに寄与している。

## ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議会長賞

(敬称略)

部門	受賞者(所在地等)	活動名・活動内容
個人部門	中山 美津子 (上郡町)	スポーツ交流活動を通じた障害者の社会参加及び交流の推進 スポーツ活動(週2回の定期活動、年3回のスポーツイベント)を通じ、とじこもりがちな障害のある人の社会参加や多世代間の交流を図っている。
団体部門	龍野 コンシェルジュ (たつの市)	龍野城下町ユニバーサルツーリズム研修事業 龍野城下町の観光に関係する店舗や行政、関連機関が、ユニバーサルツーリズムについて、「当事者」から直接学ぶ研修を企画・運営し、店舗やガイド等のサービスの質向上を目指すとともに、龍野城下町が一体となって、誰もが気兼ねなく旅行を楽しむことができるユニバーサルツーリズムを意識した「おもてなし」の機運醸成の取組を行っている。

## 審査員特別賞

(敬称略)

部門	受賞者(所在地等)	活動名・活動内容
団体部門	ひまわりっ子 クラブ (加西市)	和太鼓の演奏を通じた社会参加活動 障がいのある子とその保護者が主なメンバーで、多世代(5歳~70歳代)かつ多様な障害がある人が在籍、北播磨地域で開催されるイベント等で年10回程度の公演や団体主催の交流会を実施している。イベント出演や交流会を通して、地域住民の障がいに対する理解を深める機会を提供するなどユニバーサルな地域づくりに寄与している。